

(公財) にいがた産業創造機構

新潟県産品加工食品（加工食品全般・日本酒等）

基本情報

対象国	東南アジア・欧州等	輸出額	-	加盟者数	905者（R6.2月時点会員数）
主な販売先	-	活動地域	新潟県	品目数	複数
希望スキーム	直接輸出	備考	-		

商談会・展示会・マーケティング事業や助成金事業、相談対応により企業をサポート

アジア、ヨーロッパ向けにテストマーケティングや商談会の場を提供し、県産品の販路拡大を目指す。海外展開を検討する企業向けの相談体制を構築、市場調査・展示会出展に係る助成金事業を行う。

団体概要

所在地	新潟県新潟市
設立年	2003年
事業内容	県内中小企業の新事業展開や販路開拓、IT活用・DX推進等の総合的支援
認証取得	-
生産規模	-



取組の経緯 / 概要

- 2003年4月（財）新潟県中小企業振興公社（1971年4月設立）を母体に、（財）新潟県生活文化創造産業振興協会（IDS財団）と統合し設立。
- 「新潟県の産業をもっと元気に」を使命に、起業・創業や新事業展開、国内外の販路開拓、ITの活用、DXの推進、人材育成等、企業ニーズに応じた支援を展開。
- 海外展開については、海外市場の情報提供や相談対応、国内外のバイヤー等との商談機会の提供、企業が独自に行う海外展開の取り組みに対する助成などを実施。海外市場開拓に向けた始めの一步から自立的な販路開拓まで、各段階に応じた支援メニューで企業の海外展開を後押ししている。

取組の成果

- 国内輸出商談会：参加企業数 6 社、商談件数 200件程度、成約件数 6 件（2023年）
- アジア：現地店舗やECを活用したテストマーケティング、現地商談会等：参加企業数 13社
- 欧州：パリ新潟専門店「kinase」を活用した県産品販売 取扱商品数59社212商品（2023年6月）

取組のポイント

商談会・展示会・マーケティング事業や助成金事業、相談対応により企業をサポート

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題
1

個々の企業では現地ニーズの収集や商習慣等への対応が難しい

TASK

課題
2

個における、効果的なアプローチ

TASK

課題
3

実際に展開に取り組むにあたり経費の確保が必要である

輸出成功のポイント

海外展開に関する
情報提供・相談対応

経験豊富なアドバイザーや世界各国に配置したコーディネーターが様々な疑問に対応、海外展開をサポート

展示会・商談会
・マーケティング事業

国内外の商談会（リアル・オンライン）により、商品を海外バイヤーにアピールする場を提供、テストマーケティングを実施

助成金制度により
企業を後押し

海外市場調査や見本市への出展、海外事業展開をバックアップする特許・商標等の外国出願に掛かる経費を一部助成

サプライチェーン別取組

海外展開スキルアップ
支援事業

- 海外展開で成果を上げるために欠かせない「海外展開に関する課題解決」や「海外バイヤーとの商談」等を支援

グローバル市場
販路拡大事業

- 販路開拓の可能性が高い地域であるアジア、欧州においてNICOが主体的に事業に取り組み、商品展開を支援

各種助成金事業

- 企業が行う海外市場でのマーケティング、販路開拓を支援

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

経験豊富なアドバイザーや世界各地に設置したコーディネーターによる相談対応、国内外における商談・テストマーケティングの機会提供、企業が独自に行う海外展開の取組への補助等により、海外市場開拓に向けた始めの一步から自立的な販路開拓の取組までを支援いたします。